

◆三豊市図書館基本計画(案)に対するパブリックコメントの結果について

○提出期間

平成29年12月22日(金) ～ 平成30年1月22日(月)

○意見の募集結果

提出者数 2名(メール: 1名、持参: 1名)

提出件数 6件

○意見の概要と市の見解

		意見の概要	市の見解
1	19P 山本町図書館 詫間町図書館	山本町図書館、詫間町図書館は、車椅子や足の不自由な人でも利用しやすいよう、バリアフリー化・土足化を実施すべきではないでしょうか。 日常的に屋外で利用している車椅子のままでは施設を汚してしまうから利用できないと思い、排除された気分になる人がいます。	図書館はバリアフリー化、土足化を実施すべきと考えます。そのためには施設の改修が伴いますので、今後実施にむけて早急に検討していきます。
2	20P 中央図書館 機能の整備	みとよ未来図書館に中央図書館機能を持たせるのであれば、図書館と公民館の融和を指向し、優れた社会教育行政を実現するため、中央公民館もみとよ未来創造館へ移転できないでしょうか。	公民館に関する内容のため、公民館基本計画(案)のパブリックコメントで回答します。
3	22P 子ども読書 活動の推進	三豊市子ども会育成連絡協議会と連携して、紙芝居や読み聞かせなどを実現できないでしょうか。子ども会活動の充実と図書館サービスの充実の一石二鳥です。また、放課後児童クラブの巡回図書事業も効果的でしょう。	23Pの④学校・その他施設等との連携の中に、社会教育関係団体とも連携し、事業を進める旨を追加します。巡回図書事業の推進についても、今後検討していきます。
4	25P 重点目標の 設定	重点目標の優先順位は、次のとおりだと考えます。市民が理解しやすいように、優先順位に沿って、並び替えることはできないでしょうか。 ①利用者ニーズの把握 ②学校、その他との連携 ③中央図書館機能の整備 ④開館日、閉館時間の拡大 ⑤特色ある図書館づくり ⑥図書館サポーターの育成	中央図書館機能の整備を早急に実施し、図書館運営に取り組んでいきます。計画書では各項目の番号を削除し、次のように並べ替えます。 ・中央図書館機能の整備 ・特色ある図書館づくり ・開館日、閉館時間の拡大 ・市民ニーズの把握 ・図書館サポーターの育成 ・学校、その他との連携
5	12P⑤ 学校との連携	小、中、高生の図書館離れが進む中、学校図書館との連携(話し合い、図書の融通、イベント共催等)が急務である。	今後、学校図書館の司書とも連絡を密にとり、より一層の連携強化に努めます。
6	12P⑤ その他施設との 連携	市民の豊かさ実現には、様々な施設との連携が重要である。	今後、各種社会教育関係団体や施設との連携を深め、様々な事業に取り組みます。